

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 【流動資産】		I 【流動負債】	
1 現金預金	36,778,940	1 買掛金	13,274,121
2 受取手形	8,808,700	2 未払金	3,130,044
3 完成工事未収入金	45,497,414	3 未成工事受入金	9,156,000
4 仕掛工事	284,225	4 預り金	171,704
5 原材料	1,758,309	5 未払法人税等	5,500,000
6 未収入金	7,106	6 未払消費税	3,537,400
7 仮払金	49,950	流動負債計	34,769,269
8 貸倒引当金	△ 470,000	II 【固定負債】	
流動資産計	92,714,644	1 退職給付引当金	1,000,000
II 【固定資産】		固定負債計	1,000,000
(1) (有形固定資産)		負債の部合計	35,769,269
1 建物	687,311	純資産の部	
2 建物付属設備	221,051	I 資本金	20,000,000
3 構築物	4,945	II 利益剰余金	
4 車両運搬具	123,164	1 利益準備金	5,000,000
5 工具器具備品	111,743	2 別途積立金	32,000,000
6 土地	2,176,230	3 役員退職積立金	5,000,000
(2) (無形固定資産)		4 繰越利益剰余金	12,771,303
1 電話加入権	135,100	利益剰余金合計	54,771,303
2 差入保証金	62,621	純資産の部合計	74,771,303
(3) (投資その他の資産)			
1 投資有価証券	2,996,529		
2 出資金	582,100		
3 保険積立金	10,725,134		
固定資産計	17,825,928		
資産の部合計	110,540,572	負債及び純資産の部合計	110,540,572

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価方法

移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価方法

仕掛工事…個別法による原価法 原材料…最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 平成19年3月31日以前に取得したもの…法人税法の規定による旧定率法

平成19年4月1日以降に取得したもの…法人税法の規定による定率法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、必要額を計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① リース取引の処理方法は、リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

) 発行済み株式の総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式 (株)	300	-	-	300

配当に関する事項

① 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項
該当事項はありません。

② 配当金支払額

	株式の種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成23年6月18日 定時株主総会	普通株式	600,000円	2,000円	平成23年 3月31日	平成23年 6月19日
計		600,000円			

その他の注記

- ① 期末有形固定資産減価償却累計額 15,905,680 円
- ② 期末裏書手形有高 6,825,000 円